

医療制度の「危機」を考える

大切な制度を壊さないために

第2回 医療保険制度改革編

税や社会保険料の負担が話題になっています。生活への不安が高まる中で、現役世代の社会保険料の負担を少しでも軽くしようという動きが広がっています。一方で、その影響で医療保険制度がどうなっていくのか心配に感じる方も多いのではないのでしょうか。誰もが必要な時に安心して医療を受けられる仕組みは、私たちの暮らしを支える大切な土台です。将来にわたって制度を守っていくために一緒に考えませんか。



病気になっても
受診できる？

医療者と市民の
ための学習会

2026年3月15日(日)

14:00 ~ 16:00 (申込不要) 参加費 無料 定員 60人

会場 京都社会福祉会館 会議室1・2・3
(京都市中京区壬生坊城町48番地6)

基調報告 「今、医療保険制度をめぐって起こっていること」



佛教大学・社会福祉学部准教授 長友 薫輝 氏

プロフィール
公益財団法人日本医療総合研究所副理事長、自治体問題研究所理事、総合社会福祉研究所理事、日本高齢期運動サポートセンター理事、日本医療福祉政策学会幹事などを務める。専攻は社会保障論・地域医療論・地域福祉論。著書は最新刊『全世代型社会保障改革とは何か-国民健康保険と医療政策の動向-』（自治体研究社、2025年）など。

シンポジウム 「必要な医療が必要なだけ受けられなくなる」

医師、患者の立場から発言し、意見交換します



- ・阪急電鉄 大宮駅
北改札出口徒歩5分
 - ・京都市バス 四条大宮バス停
降車徒歩5分
- ※会館には駐車場・駐輪場はありません。

第1回目の学習会は京都府保険医協会のYouTubeチャンネルでご覧いただけます。第2回目は学習会終了後に配信します。

協会のホームページ
からアクセスできます！

Youtubeチャンネル

保険医TV

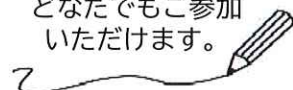
(医療問題・医療政策)



YouTubeチャンネル
はこちらから



どなたでもご参加
いただけます。



京都府保険医協会

京都市中京区烏丸通蛸薬師上ル七観音町637インターワンプレイス烏丸6F

TEL: 075-212-8877 info@hokeni.jp [平日] 9:30~17:30